

旭化成が森林保護と
社会貢献を目的に取り
組む植樹祭「あさひの
森」は「速目の峰」が11日、
延岡市北方町速目の峰
の山林であり、1畝の
伐採跡地に広葉樹の苗
1500本を植えた。



速目の峰に広葉樹植える

延岡

あさひの森 旭化成の社員ら作業

旭化成グループや市 成OB会員、それぞれ
内企業の従業員、旭化 の家族ら約450人が

参加。開会式では旭化
成延岡支社の竹本常夫
前支社長があさひの森
の活動や意義を紹介
し、安全第一の作業を
呼び掛けた。

植栽の手ほどきを受
けた参加者は、式後
さっそく現場へ。急な

450人が植樹に汗を
流したあさひの森植樹
祭(11日、延岡市北方
町速目の峰)

斜面に驚きながら慎重
にくわを使って穴を掘
り、ヤマザクラやカエ
デ、ヤマクリの苗を植
えていった。親子で参
加した松葉勇樹さん
(40)と長女優月ちゃん
(6)、長男琉生ちゃん
(4)は眼下に広がる
延岡市の景色を楽し
みながら作業。3回目
の植樹祭参加という勇
樹さんは「道中で車酔
いしていた子どもも元

気になって良かった」と
と苗植えに励む姉弟の
姿に目を細めていた。
あさひの森は、水力
発電や工業用水として
河川を利用している旭
化成が平成19年から実
施している森林保護活
動。森林の公益的機能
を守ることで豊かな河
川の醸成、洪水や土砂
災害、地球温暖化の抑
制に寄与しており、こ
れまでに延岡市、日之
影町、高千穂町、五ヶ
瀬町内の山林計43畝で
12万7000本を植樹
したほか、同エリアの
下草刈りなども行って
いる。